【2019年10月 月間予定表 ―桜辻南校― 】◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

10月の予定		
1	火	
2	水	第4回中3V 模試［数理］
3	木	
4	金	
5	土	高校生『定期テスト対策』 小6土曜特訓❸
6	日	
7	月	
8	火	学習報告会開始
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	小6土曜特訓❹
13	日	保護者会（桜辻北校にて）
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	中3A土曜特訓③ 中3B土曜特訓② ※18:50 に校舎が閉まります。
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	中3A土曜特訓④ 中3B土曜特訓③
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	水	

※諸事情により予定を一部変更する場合があります。

【8月度のMVP】

●高1 H.S さん
期末考査の英語で、学年8位！！

●小6 H.A さん
「夏期漢字大会」全校舎で準優勝！！

●小5 O.R 君
「辞書ノートランキング」全校舎1位！
「夏期漢字大会」桜辻南校1位！

●小5 K.K 君
「辞書ノートランキング」全校舎2位！

【 ヒーローの条件 】

保護者の皆様、いつもお世話になっております。

漫画家のカリスマ、手塚治虫は言いました。
「人間には古来からもっている3つの夢がある」
3つの夢を描くとそのマンガは必ず大ヒットするのだとか。
さて、3つの夢とは？

1つ目は、空を飛ぶこと。
2つ目は、動物と対話すること。
最後の3つ目は、変身すること。

なるほど！バンバン空を飛ぶ鉄腕アトムは手塚治虫の代表的人気キャラクターになりました。
でも、爆発的に人気がでた秘密はそれだけではなかったんです。

大ヒットする4つ目の条件を、アトムはもっていました。
それは……
悩むことです。

アトムは10万馬力を出せるけれど、対人関係で悩むんです。ヒーローだって悩むんです。
そして、悩むからこそ、あれほどの人気が出たのです。

才能って何でしょう？

「資質や能力の面では、この20年の間に、彼より上の子を何人も見てきました。
けれど、技術に対する向上心や発展性、創意工夫をしてバリエーションをつくるということに関しては、彼が最高だと思います」
これはサッカーの元日本代表で海外のクラブチームでも活躍した中村俊輔さんに送られた言葉です。

俊輔さんは真っ暗になっても練習をやめなかったそうです。
思うようにできなければ、解散後も残って練習を続けた。

彼は高校進学後、プロへの登竜門、横浜マリノス・ユース入りを希望します。
しかし……願いは叶いません。挫折です。

でも、先ほどの言葉を思い出してください。
俊輔さんがすごいのは資質や能力ではないと。
事実、この時、マリノス・ユース入りは叶わなかった。
でも、俊輔さんがすごいのは向上心なのです。

この挫折をきっかけに、俊輔さんは“サッカーノート”をつけはじめます。
あの日に戻りたくない。挫折は二度とご免だと。

シーズンの目標や、FK のイメージ図、試合で気づいた修正点、練習メニュー、普段の読書から感銘を受けた言葉などをノートに書き込んだ。
孤独や不安、自信といった感情までも書き加える。自己評価を点で表すときは思いつく点数よりも必ず低くつけた。
練習しては、課題をノートに書き込み自分を振り返る。
サッカーノートを書き始めて、現在で24年目。
これが日本代表10番を背負った男の裏側です。

うまくなりたい。負けたくない。その執念こそが究極の才能なのです。

挫折してみないと見えない景色もあると思う。
負けたときにしかうまれない心境もある。
悩んだことがある人だけが分かり合える気持ちもある。

悩みがない人は脇役です。
ドラマの中で一番悩む人を「主人公」というんですから。

負けたくない、と悩めたら……
そのときあなたの魅力は輝き始めます。

悩むこと、それがヒーローになるための条件なのだから。

塾長　山田　大介

◇立誠名物『超ハードな夏期講習』を乗り切った中3生。その中から成績優秀者を選定しました。毎日毎日宿題に追われながら夜中まで勉強・・・。本当によく頑張りました。

《最優秀者》 H.M さん（5教科・全56種類の小テストでパーフェクト達成！！）

《優秀者》 K.T 君 ／ H.Y さん （同じく、極めて優秀な成績でクリア！！）